

## 第3回 とよた歴史検定

# 初 級



**時間 10時30分～11時30分（60分）**

### 〔 注 意 事 項 〕

1. 監督の指示があるまで、問題用紙と解答用紙に手を触れてはいけません。
2. 問題は**1**から**50**までです。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 「始め」の合図で開始し、「止め」の合図があったら解答の記入を中止してください。
5. 印刷が不鮮明である場合には、挙手をして監督の指示に従ってください。なお、問題についての質問には一切応じません。
6. 解答用紙の回収は、監督の指示に従ってください。



選択問題は解答用紙の該当記号に○をつけて下さい。

1. 下の（ ）にあてはまる単語は次のうちどれか？  
旧石器時代から人々はさまざまな（ ）の道具をつくり、環境に適応してきた。  
しだいに製作技法が普及し、ナイフ形、尖頭器、削器などの（ ）器が出現し、  
種類が多様化した。  
ア：石    イ：土    ウ：鉄    エ：青銅
  2. 愛知県内における最古の縄文土器は豊田市の遺跡で発見されているが、次のうちど  
れか？  
ア：水汲遺跡（下川口町）      イ：酒呑ジュリナ遺跡（幸海町）  
ウ：寺部遺跡（寺部町ほか）    エ：曾根遺跡（森町）
  3. 豊田スタジアムの近くには、発掘調査時の状態で縄文時代の竪穴建物の跡と、復元  
した竪穴建物を見ることができる公園がある。この公園の名前は、遺跡名をとって  
名づけられたが、その遺跡の名称は、次のうちどれか？  
ア：寺部遺跡    イ：森町遺跡    ウ：縄文遺跡    エ：曾根遺跡
  4. 右の写真は、足助地区にある今朝平遺跡から発見された、縄文時  
代の人々が作ったものである。その多くは、女性の体を表現し、再  
生や豊穡の祈りを込めて作られたと考えられている。この名称は  
次のうちどれか？  
ア：埴輪    イ：土偶    ウ：土人形    エ：石棒
- 
5. 豊田市内の縄文時代の遺跡（大砂遺跡、今朝平遺  
跡、水汲遺跡、馬場遺跡、中川原遺跡、三斗目遺  
跡など）から見つかっている、石を並べたり組み  
合わせた遺構の名称は次のうちどれか？  
ア：配石遺構    イ：ストーンヘンジ  
ウ：石垣      エ：庭園跡
- 
6. 稲武地区の桑原町では、発掘調査によって縄文時代後期（約3500年前）の貯蔵  
穴が発見された。この地に建設された温泉施設は、貯蔵穴から大量に発見されたあ  
るものの名称をとって命名されたが、そのあるものとは何か？  
ア：こめ    イ：いも    ウ：どんぐり    エ：いのしし

7. 写真の土器は、上郷地区の川原遺跡から出土した。尾張地域や伊勢湾周辺に発見されていて、土器の表面に赤色顔料（ベンガラ）を塗り、櫛描文くしがきもんをえがく特徴をもつ。いつの時代の土器か？

ア：旧石器時代    イ：縄文時代  
ウ：弥生時代    エ：古墳時代



8. 右の写真は、昭和46年（1971）に高橋地区の手呂町で発見された弥生時代の遺物で、豊田市郷土資料館で展示している。この遺物の名称は次のうちどれか？

ア：埴輪    イ：銅剣    ウ：銅鐸    エ：銅鐘



9. 弥生時代には鉄製品が使われ始め、南山畑遺跡からは右の写真の遺物が出土している。この遺物の名称は次のうちどれか？

ア：鉄鏃    イ：刀子    ウ：鉄剣    エ：勾玉



10. 古墳時代前期の宇津木古墳（花本町）からは鏡が出土した。次のうち何という鏡か？

ア：手鏡    イ：内行花文鏡  
ウ：柄鏡    エ：三角縁神獣鏡



11. 猿投町に所在する県指定の古墳で、1辺1 m以上の巨石を使用した西三河地方最大級の横穴式石室をもつものは次のうちどれか？

ア：池田1号墳    イ：馬場瀬8号墳    ウ：八柱社古墳    エ：大仙古墳

12. 昭和38年（1963）に発掘調査された古墳で、横穴式石室からは右の写真のような装飾須恵器などが出土した。古墳は愛知県の史跡に指定され、出土品は国の重要文化財に指定されている。この古墳の名前は次のうちどれか？

ア：三河大塚古墳    イ：拳母大塚古墳  
ウ：賀茂大塚古墳    エ：豊田大塚古墳



13. 右の写真は、猿投地区の上ノ段遺跡で出土したものである。  
次のうちどれか？

ア：須恵器    イ：子持勾玉  
ウ：土偶      工：形象埴輪



14. 矢作川の左岸、平戸橋の東方丘陵上には南北300mにわたって8基の古墳が築かれていた。これらは市指定の史跡となっている。この場所は、かつて三河湾からさかのぼる矢作川の水上交通と、信州（長野県）とつながる陸上交通との中継点にあたる地点であった。この古墳群はこの地名で呼称されているが、その名称は次のうちどれか？

ア：平戸橋古墳群    イ：勘八古墳群    ウ：馬場瀬古墳群    工：矢作川古墳群

15. 右の写真は、奈良時代の平城京跡から出土した、延暦12年（793）の墨書のある瓦である。現在の豊田地区の一部が位置する、この地方を示す文字が記されているが、下の（ ）にあてはまる地名は次のうちどれか？

「参河国（            ）郡 拳母郷」

ア：賀茂    イ：碧海    ウ：額田    工：幡豆



16. 豊田市内の野見神社、猿投神社、射穂神社、灰宝神社、広沢神社、野神社、兵主神社、糟目春日神社は、平安時代の延長5年（927）に完成した法律書である『延喜式』に名前が記載されている。この『延喜式』に記載のある神社を何とよぶか？

ア：内宮社    イ：外宮社    ウ：式内社    工：史記社

17. 古代の市内の地名を確認できるものとして、平城京や藤原京（奈良県）などから出土した短冊状の木に墨で文字を記した遺物がある。その遺物は何とよぶか？

ア：木銘文板    イ：木墨書    ウ：木簡    工：木短冊

18. 猿投窯では、古墳時代から生産されていた須恵器にかわって、平安時代初め頃から植物の灰を釉薬とした陶器が生産されるようになる。市内では七曲1号窯（太平町）が代表的な窯である。その陶器は何と呼ばれているか、次の中から選びなさい。

ア：山茶碗    イ：灰釉陶器    ウ：古瀬戸    工：平安陶器

19. 右の写真は、真弓山の山頂を本丸として、戦国時代に鈴木氏が築造した山城である。発掘調査の結果をもとに、城跡公園として整備され、現在は往時の姿が復元されている。この城跡公園の名称は次のうちどれか？

ア：城山城      イ：飯盛山城  
ウ：市場城      エ：足助城



20. 中世に足助地区を治めていた足助氏は、代々朝廷方に味方することが多かった。後醍醐天皇が鎌倉幕府討幕の兵をあげたとき（元弘の変）、笠置山（京都府）にたてこもって天皇を助けた弓の名手（写真）は次のうちどれか？

ア：足助太郎重範      イ：足助次郎重範  
ウ：足助三郎重範      エ：足助四郎重範



21. 鎌倉時代に起きた承久の乱（1221年）の後、高橋荘の地頭職となり、延慶年間（1308～1311年）に衣城（金谷城）を築いたのは何氏か？

ア：中条氏      イ：拳母氏  
ウ：松平氏      エ：高橋氏



22. 写真の織田信長像は豊田市にある寺が所蔵している。次のうちどれか？

ア：清水寺      イ：東大寺  
ウ：長興寺      エ：興福寺



23. この屏風絵は、天正3年（1575）に武田軍と織田・徳川連合軍が設楽原で激突した合戦を描いたものだが、その戦いは次のうちどれか？

ア：長篠の戦い      イ：関ヶ原の戦い  
ウ：大坂夏の陣      エ：戊辰戦争





24. 古くから三河国の三宮として信仰され、宝物の「櫛鳥糸威鎧大袖付」(写真)や「太刀 銘行安」などの重要文化財を所有している豊田市の神社は次のうちどれか？

ア：灰宝神社    イ：足助八幡宮  
ウ：拳母神社    エ：猿投神社



25. 徳川家康の先祖は豊田市発祥といわれているが、何氏か？

ア：本多氏    イ：松平氏    ウ：鈴木氏    エ：足助氏

26. 拳母藩内藤家の城・拳母城は、現在の元城町で造られ始めたが、洪水による被害を度々受けたため、豊田市美術館がある高台に移転した。移転した後の拳母城の別名を書きなさい。

27. 寺部城主・渡辺守綱は、「槍の半蔵」という異名をもつ槍の名手であったが、誰の家臣であったか？

ア：織田信長    イ：徳川家康  
ウ：内藤正成    エ：鈴木正三



28. 寺部渡辺家10代規綱は、又日庵と号し、〇〇を熱心に行った人物として知られている。現在、豊田市美術館の敷地には、規綱が〇〇に使用した建物「又日亭」(写真)が移築されている。〇〇に入る言葉を次のうちから選びなさい。

ア：茶道    イ：華道  
ウ：馬芸    エ：弓術



29. 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている足助の町並みは、江戸時代から栄えた商人の町であり、秋に行われる足助祭りでは各町が山車を出す。山車の数は何台か？次のうちから選びなさい。

ア：3台    イ：4台    ウ：5台    エ：6台

30. 江戸時代後期に足助の香積寺の住職を務め、画僧としても有名な人物は次のうちどれか？

ア：西行    イ：蕪村    ウ：風外    工：運慶



31. 拳母藩にあった崇化館について書かれた以下の文章のうち、間違っているものはどれか？

- ア：内藤家二代学文が建てた藩校である。
- イ：拳母城内（現在、豊田市美術館があるところ）に建てられた。
- ウ：商人や農民の子どもが学んだところである。
- 工：漢学、算学、武芸などを学んだところである。

32. 天正7年（1579）に加茂郡則定城主の長男に生まれ、二代將軍秀忠に仕えたのち出家し布教活動を行った人物は次のうちどれか？

ア：鳥山牛助精元    イ：鈴木正三  
ウ：本多忠利        工：村上忠順



33. 藤岡民俗資料館にある「トロミル水車」(写真)はどのような用途に使用するものか？ 次のうちから選びなさい。

- ア：サバ土を粉碎して石粉を精製するのに使用する。
- イ：製糸工場で糸をつむぐのに使用する。
- ウ：馬車輸送による山越えに代わるロープウェイの動力に使用する。
- 工：茶葉をひくのに使用する。



34. 重要無形民俗文化財に指定されている綾渡の夜念仏と盆踊は、毎年8月10日と15日に足助地区のある寺で行われているが、その寺の名称は次のうちどれか？

ア：香積寺    イ：平勝寺    ウ：宗恩寺    工：慶安寺





35. 天保7年（1836）に、凶作と米価の高騰に苦しんだ農民が一揆を起こした。茅原村（豊松町）から始まった一揆は、勢力を増し、拳母城下に向かおうとしたところで鎮圧され、獄門・遠島・過料などの処分を受けた農民は1万人を超えた。水戸藩主徳川斉昭が11代将軍に提出した「戊戌封事」（幕府改革案）には、大塩平八郎の乱とともに挙げられる。この一揆は何とよばれるか？

ア：三河一揆    イ：拳母一揆    ウ：加茂一揆    エ：飯野八兵衛事件

36. 平成26年（2014）9月、安倍首相の所信表明演説で地方創生のモデルとして取り上げられた稲武地区の人物で、幕末から明治にかけて、備荒貯穀や「世直し」という品種の米作りを奨励したほか、平田篤胤に国学を学び勤王の志士を応援した人物は次のうちどれか？

ア：古橋暉<sup>てるのり</sup>兒    イ：内藤政苗  
ウ：田中吉政    エ：板倉塞<sup>さいば</sup>馬



37. 明治時代に滋賀県の西澤真蔵（写真）らの出資でつくられた用水は次のうちどれか？

ア：愛知用水    イ：枝下用水  
ウ：大井平用水    エ：金山揚水



38. 写真は現在の百々町の矢作川沿いに残る遺跡であるが、何のための施設であったか？ 次のうちから選びなさい。

ア：洪水を防ぐための遊水池  
イ：木材を保管する場所  
ウ：鯉の養殖場  
エ：発電所



39. 写真の中村寿一について記した次の文章のうち、正しいものを選びなさい。

ア：加茂蚕糸の創業を支援し、蚕糸業の発展に寄与した。  
イ：豊田市長であった。  
ウ：豊田自動織機製作所の自動車工場を誘致した。  
エ：拳母神社の神主であった。



40. 写真は、大正6年（1917）から昭和56年（1981）まで、現在の豊田産業文化センター（小坂本町）で営業していた工場内の様子である。女性たちはどういう作業をしているか？

- ア：繭から糸を取っている。  
イ：綿の種を取っている。  
ウ：自動車の部品を作っている。  
エ：紙をすいている。



41. 第二次世界大戦末期、伊保原の名古屋海軍航空隊基地から特別攻撃隊（特攻隊）が沖縄へ出撃した。この特攻隊の名前は次のうちどれか？

- ア：朱雀隊      イ：天照隊  
ウ：草薙隊      エ：白虎隊



42. 刈谷の豊田自動織機製作所内に自動車部を設け、挙母町に自動車工場の用地斡旋の申し入れをした人物は次のうち誰か？

- ア：豊田佐吉      イ：豊田喜一郎      ウ：豊田利三郎      エ：豊田英二

43. 写真は江戸時代の後半から明治時代のはじめにかけて市内に広まった武術で、現在では祭礼で行われているが、何というか？

- ア：打ちはやし      イ：棒の手  
ウ：歌舞伎      エ：人形浄瑠璃



44. 写真の豊田市近代の産業とくらし発見館は、大正10年（1921）に建てられた蚕業取締所の建物で国の登録文化財となっているが、蚕業取締所とは何をする場所だったか？

- ア：繭から糸を作るところ  
イ：蚕の病気を検査するところ  
ウ：蚕を売るところ  
エ：繭の取引を監視するところ



45. 明治時代、松平地区では水車動力を利用したガラ紡工場が発展した。ガラ紡工場とは何か？次のうちから選びなさい。

ア：庭園などに使用する石を加工する工場。

イ：着物を織る工場。

ウ：綿から糸を作る工場。

エ：和紙を作る工場。

46. 高度経済成長期、自動車の普及は交通事故の増加につながり、豊田市では昭和41年（1966）に園児の列にダンプカーが突っ込み、死者11人を出す痛ましい事故が起きた。この事故は全国に報道され、交通安全への意識を高めることとなった。「〇〇ダンプ事故」として語り継がれるこの事故が起きた場所はどこか。

ア：猿投      イ：足助      ウ：高岡      エ：拳母

47. 右の写真は、小田木自治区が所有し、稲武郷土資料館で展示されている県指定文化財の資料であるが、何に使用するものか。次のうちから選びなさい。

ア：端午の節句で飾る武者人形

イ：人形浄瑠璃に使う人形

ウ：五穀豊穰のため神社に奉納された人形

エ：子どもを災厄から守るための身代わり人形



48. 拳母祭りでは、県指定文化財の8台の山車が曳かれるが、いつから始まった祭りか。

ア：室町時代      イ：江戸時代      ウ：明治時代      エ：大正時代

49. 豊田市が現在の市域となったのは平成17年であるが、そのときに合併した町村は、稲武町・小原村・旭町・藤岡町・下山村と、あとひとつはどこか？

ア：高岡町      イ：猿投町      ウ：上郷町      エ：足助町

50. 平成29年1月に豊田市郷土資料館は開館50周年を迎える。豊田市郷土資料館開館のきっかけとなったできごとは次のうちどれか？

ア：長興寺の「絹本著色織田信長像」が発見された。

イ：豊田大塚古墳が発掘された。

ウ：トヨタ自動車から建物の寄附を受けた。

エ：猿投神社の「檜鳥糸威鎧 大袖付」の修理を終えた。

